

「若草大橋有料道路の通勤時間帯における無料措置」実施に伴う利用者アンケート調査報告書

1 目的

このアンケート調査は、「若草大橋有料道路の通勤時間帯における無料措置」実施期間中に利用者調査を行い利用者の実態や無料措置に関する意見や意向に関する情報収集を行うことを目的とする。

2 実施日時

令和2年12月9日（水） 午前6時～午前8時（2時間）

3 実施場所

若草大橋有料道路料金所（利根町加納新田2842番地）



4 アンケート実施方法

下り線1レーン（茨城県利根町から千葉県栄町方面へ）にそれぞれアンケート配布員及び警備員を配置し、料金所付近で車両を一時停止させ、車窓よりアンケートを手渡しする。

5 アンケート回収方法

①若草大橋有料道路料金所にて回収

- ・無料通行券付きアンケート調査用紙を料金所徴収員に提出することにより1回限り全時間帯無料通行可

②郵送による回収

- ・通常ハガキのアンケート調査用紙を令和2年12月31日までに投函

6 調査結果

（1）アンケート配布枚数及び回収について

①アンケート配布数 347枚

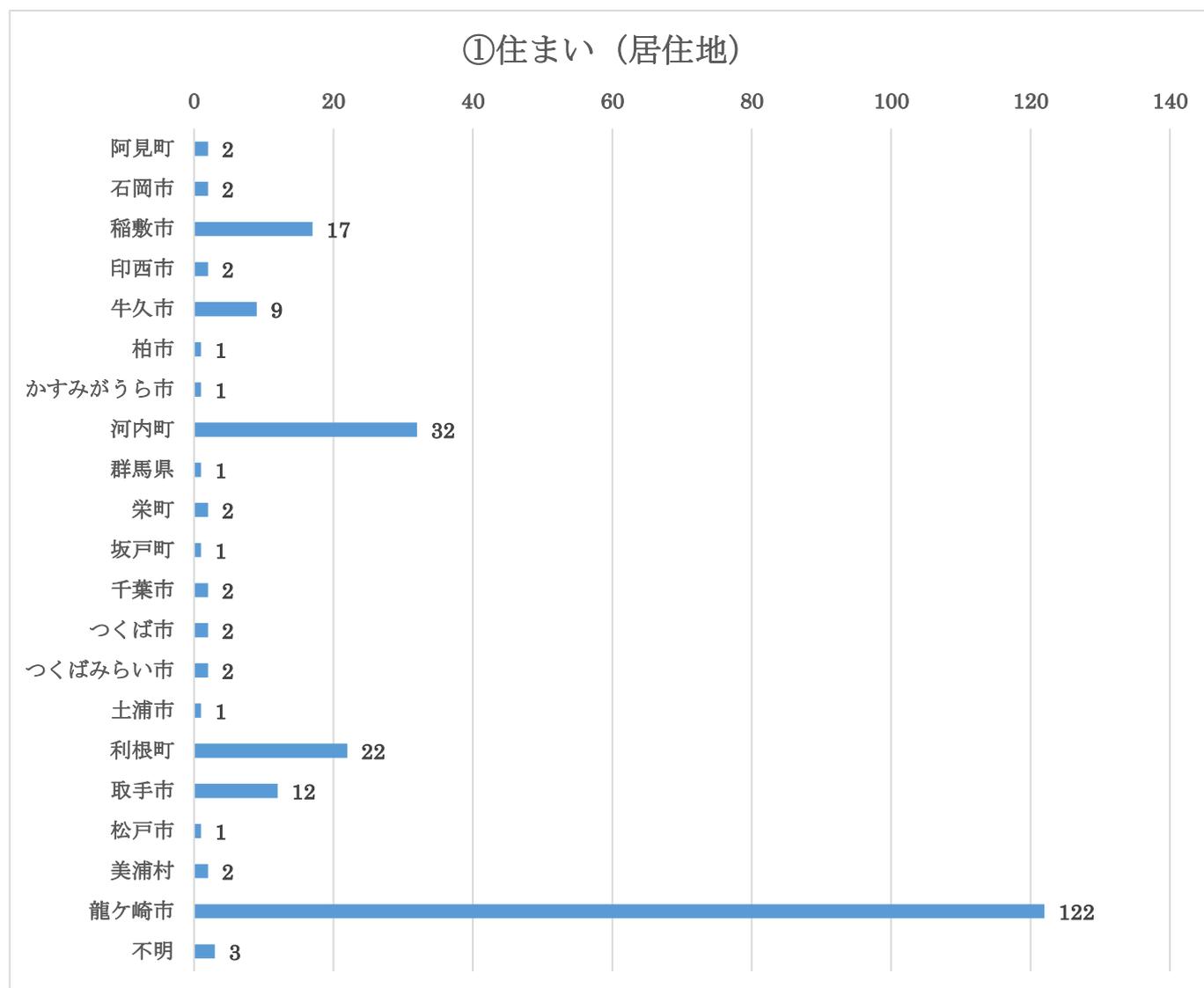
②アンケート回収数 239枚（回収率 68.9%）

※無料通行券回収227枚“うち1枚1月2日に回収”／郵送回収12枚



(2) アンケート項目に対する回答結果

【質問① お住まいはどちらですか?】(総数239人)

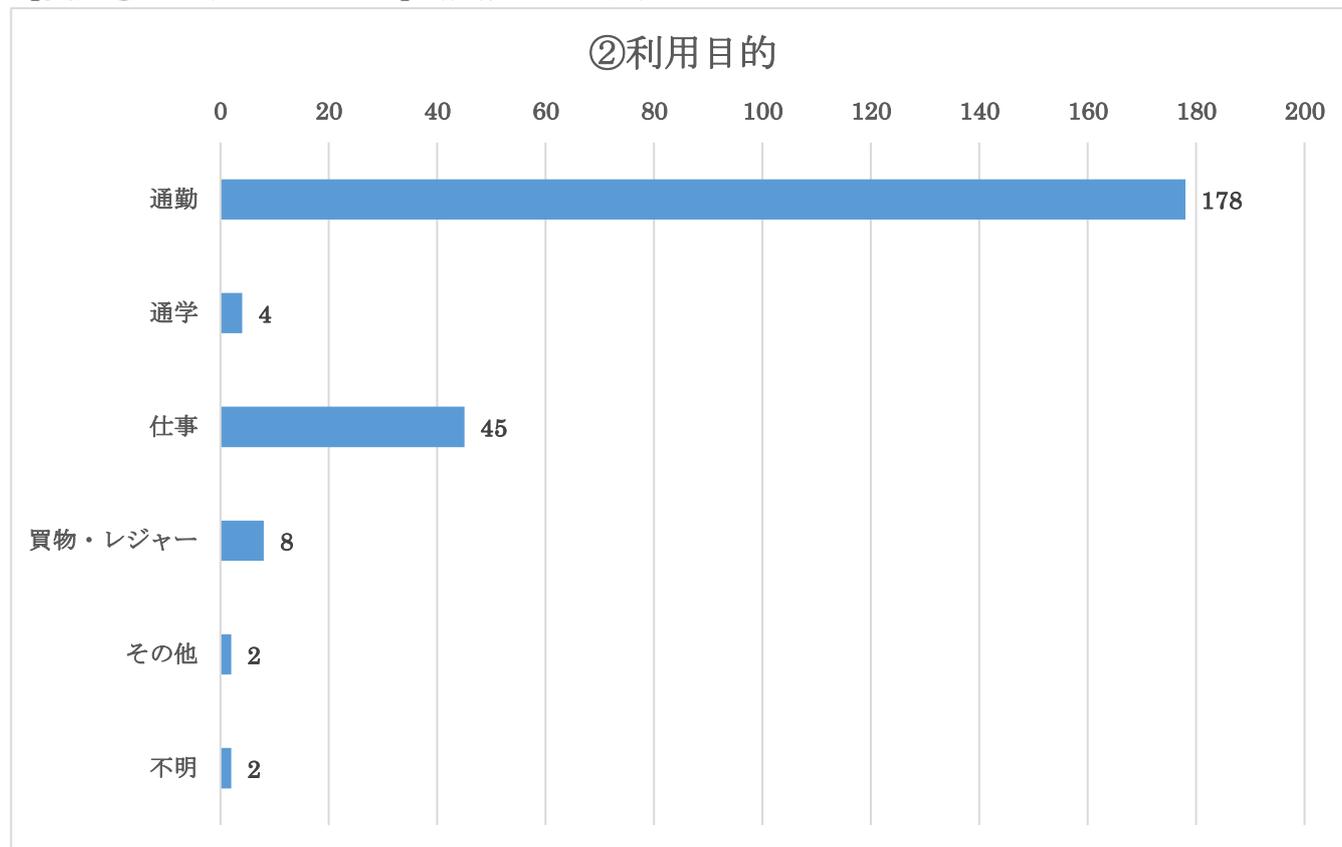


●利用者の居住地が多い市町村 ※質問①の結果

- 第1位 龍ヶ崎市 (122人) 51.0%
- 第2位 河内町 (32人) 13.4%
- 第3位 利根町 (22人) 9.2%
- 第4位 稲敷市 (17人) 7.1%
- 第5位 取手市 (12人) 5.0%

◎若草大橋有料道路の利用者の居住地については、龍ヶ崎市が122人で全体の50%以上を占め、次いで、河内町の32人、利根町は、22人で第3位だった。その他、稲敷市、取手市、牛久市の居住者も少数みられた。

【質問② ご利用目的は？】（総数239人）

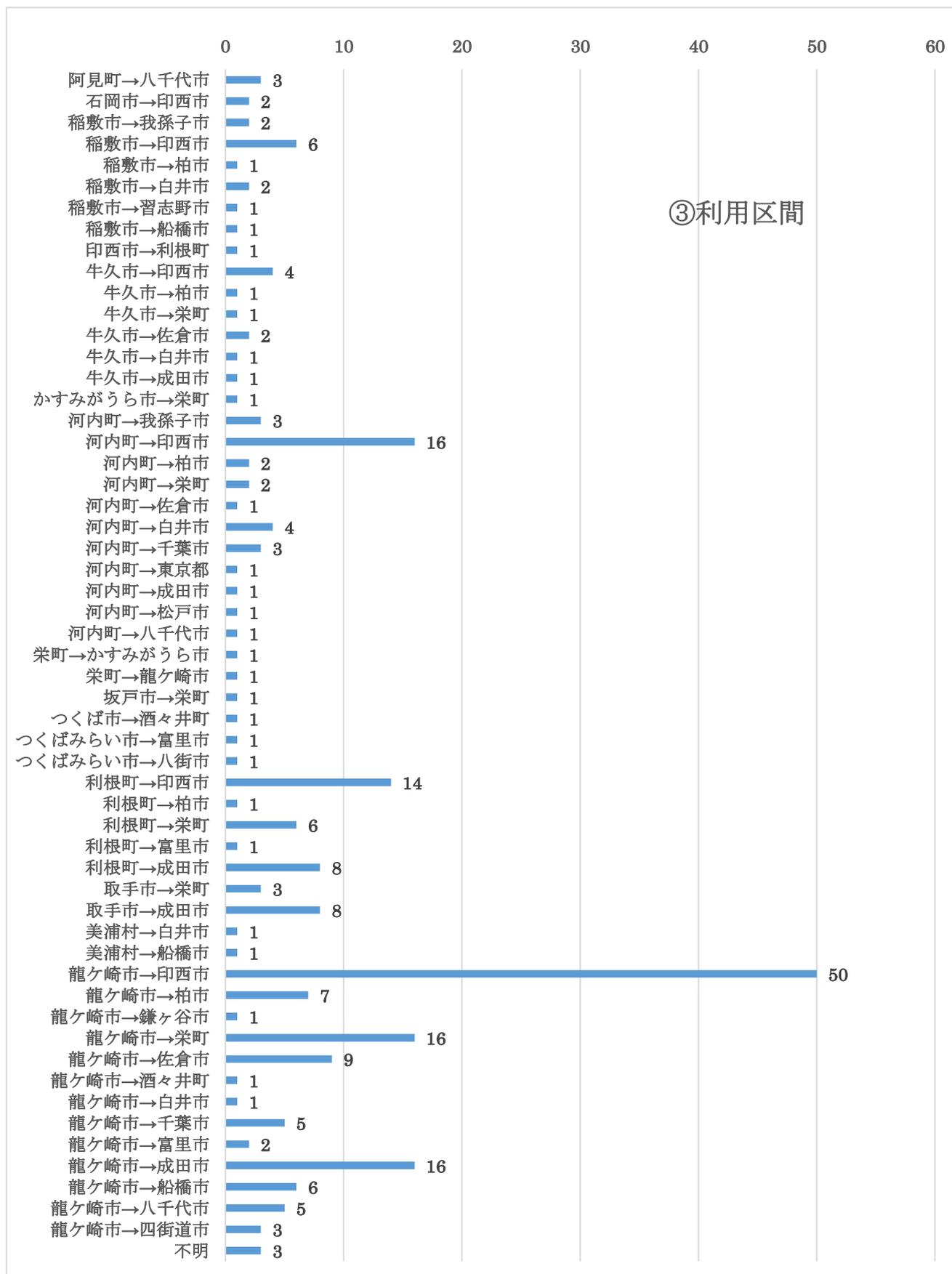


●利用目的の結果 ※質問②の結果

第1位	通勤	(178人)	74.5%
第2位	仕事	(45人)	18.8%
第3位	買物・レジャー	(8人)	3.3%

◎利用者の利用目的は、全体の7割以上が通勤として若草大橋有料道路を利用しており、次いで、仕事としての利用が45人で18.8%、その他、通学や買物やレジャーとしての利用は、少数であった。

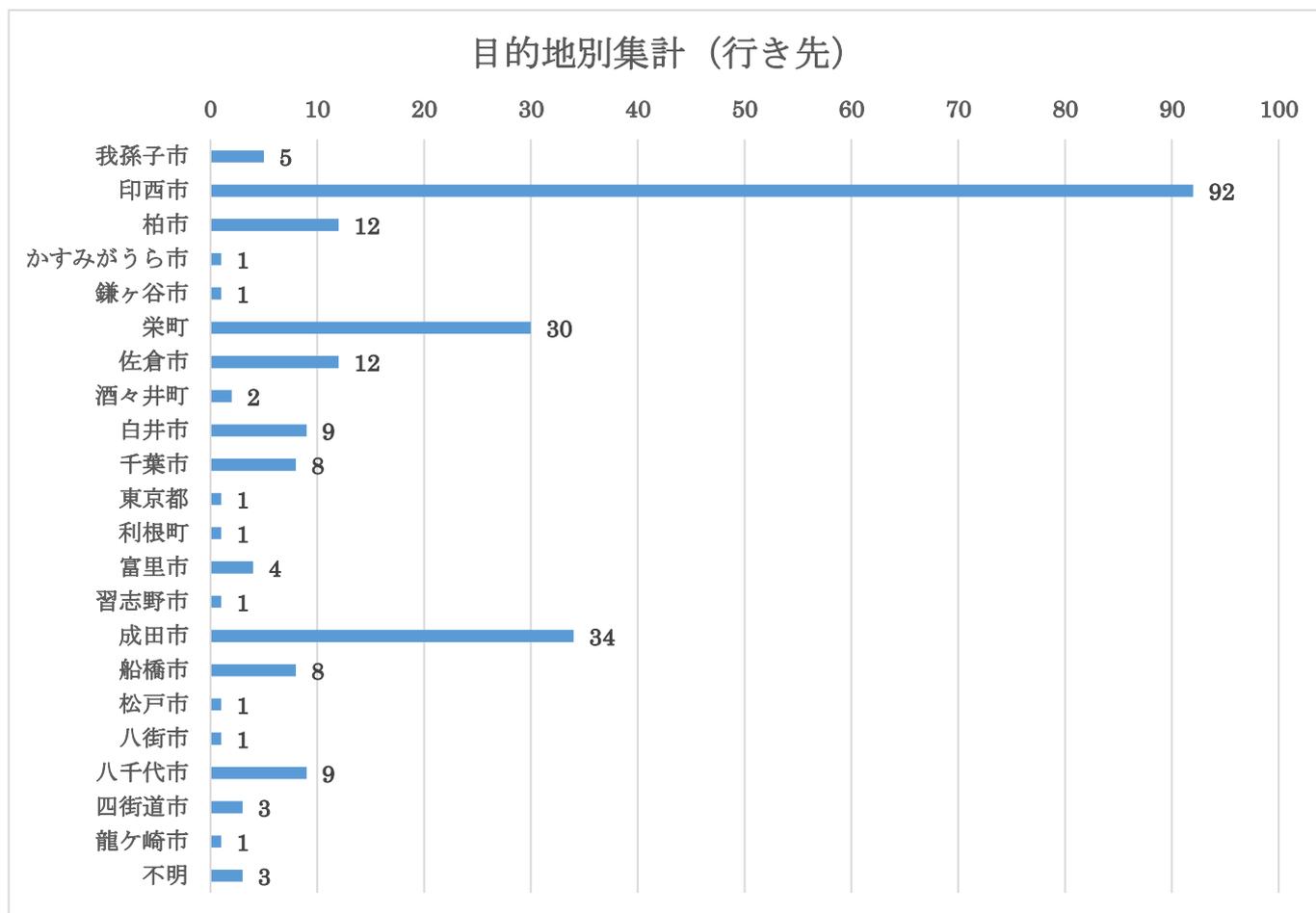
【質問③ どこからどこまでご利用（通行）しますか？（例：利根町→印西市）】（総数239人）



●利用が多い区間 ※質問③の結果

- 第1位 龍ヶ崎市 → 印西市 50人
- 第2位 河内町 → 印西市 16人
- 〃 龍ヶ崎市 → 栄町 16人
- 〃 龍ヶ崎市 → 成田市 16人

※参考 目的地別の結果

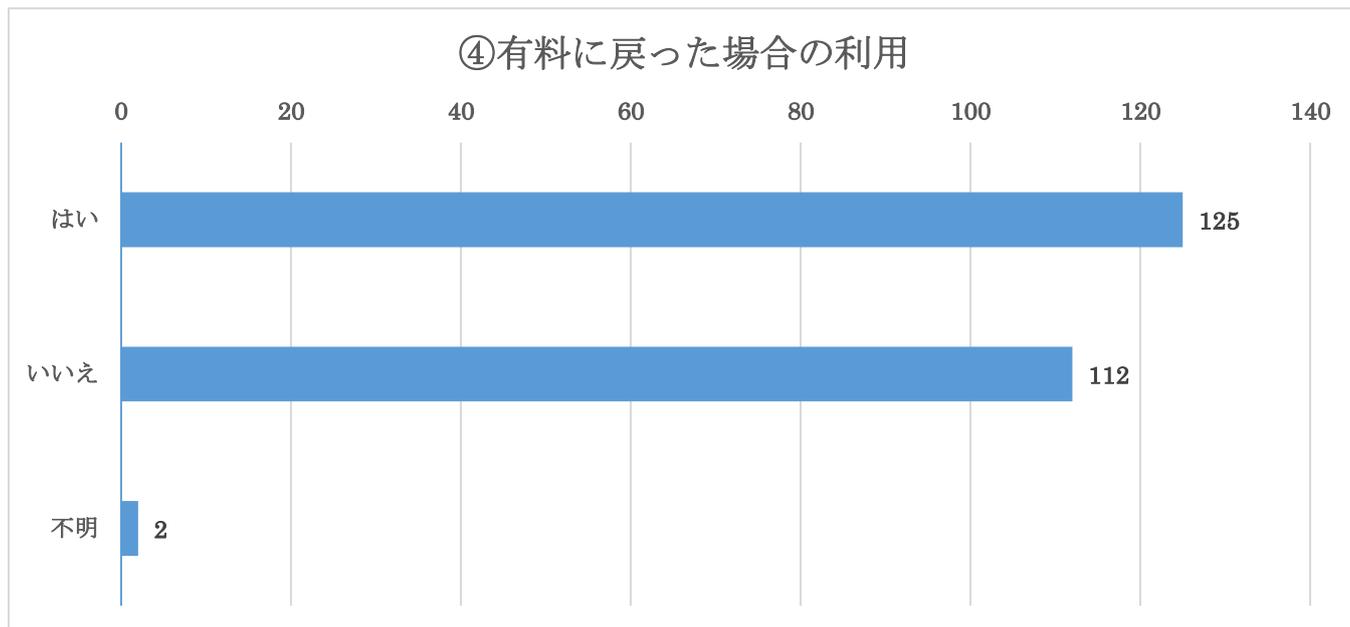


※目的地 (行き先) 結果

- 第1位 印西市 (92人) 38.5%
- 第2位 成田市 (34人) 14.2%
- 第3位 栄町 (30人) 12.6%
- 第4位 柏市 (12人) 5.0%
- 〃 佐倉市 (12人) 5.0%

◎利用が多い区間として、「龍ヶ崎市→印西市」が全体の約2割を占め、次いで、「河内町→印西市」の16人となり、目的地(行き先)も約4割が印西市だった。また、目的地の第2位が成田市であることから、若草大橋有料道路の利用者は、成田方面にも流れていることも確認できる。

【質問④ 有料に戻った場合に利用（通行）しますか？】（総数239人）



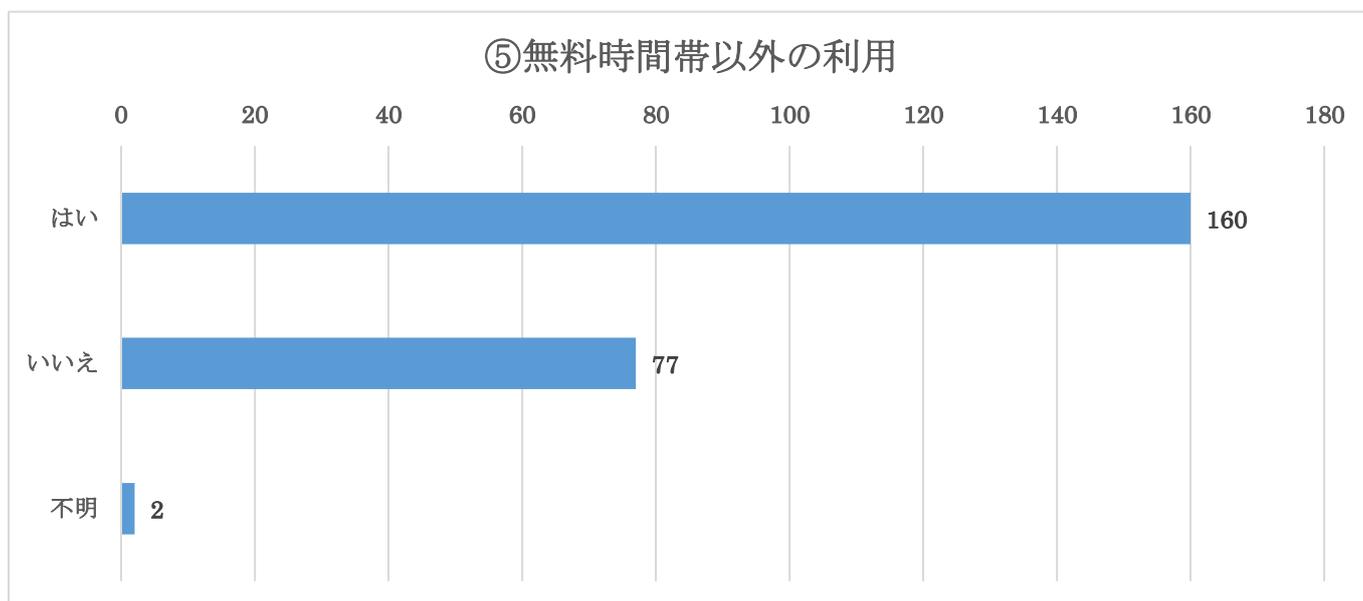
●有料に戻った場合の利用結果 ※質問④の結果

「はい」 (125人) 52.3%

「いいえ」 (112人) 46.9%

◎無料措置が終了した後、若草大橋有料道路を利用するかの問いに、「はい」と回答した利用者が、125人で、「いいえ」と回答したが112人となり、有料に戻っても半数以上の利用者が利用することが分かった。

【質問⑤ 無料時間帯（6:00～8:00）以外の利用をしていますか？】（総数239人）

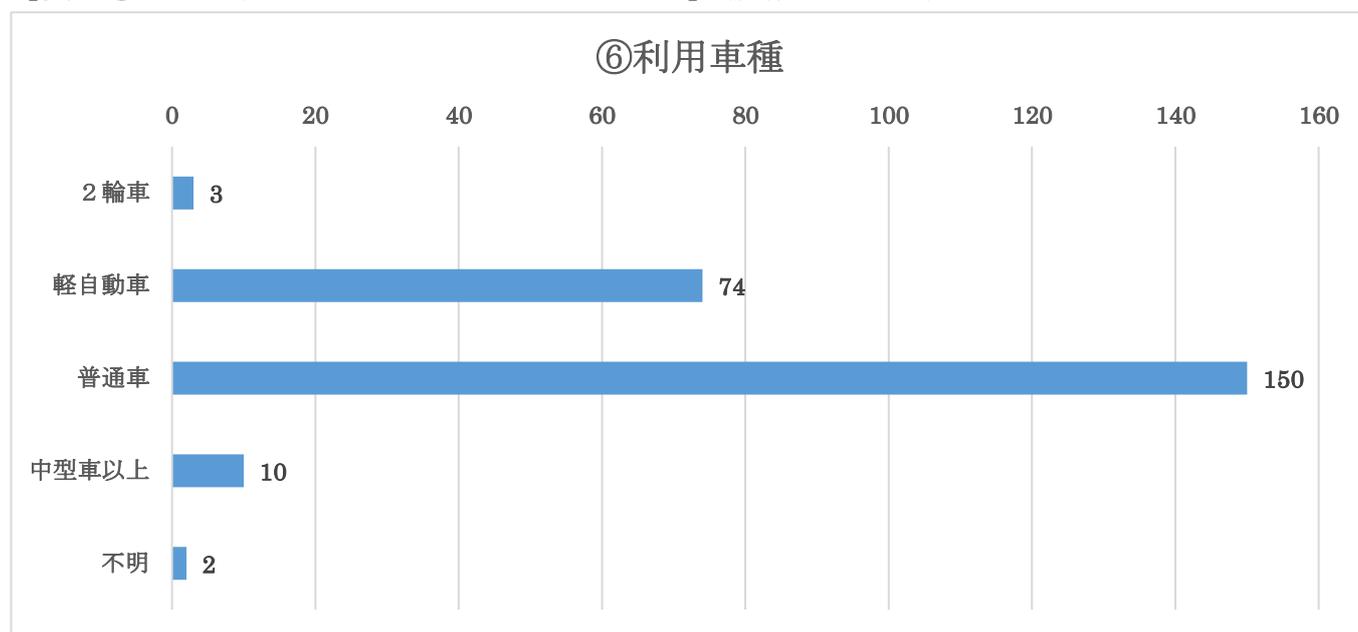


●無料時間帯以外の利用結果 ※質問⑤の結果

「はい」 (160人) 66.9%  
 「いいえ」 (78人) 32.6%

◎無料時間帯以外の利用状況は、「はい」と回答した方が6割以上で、これは、通勤や仕事を目的とする利用者が、往復で利用していることが推測される。

【質問⑥ 主に利用している車種は何ですか?】(総数239人)

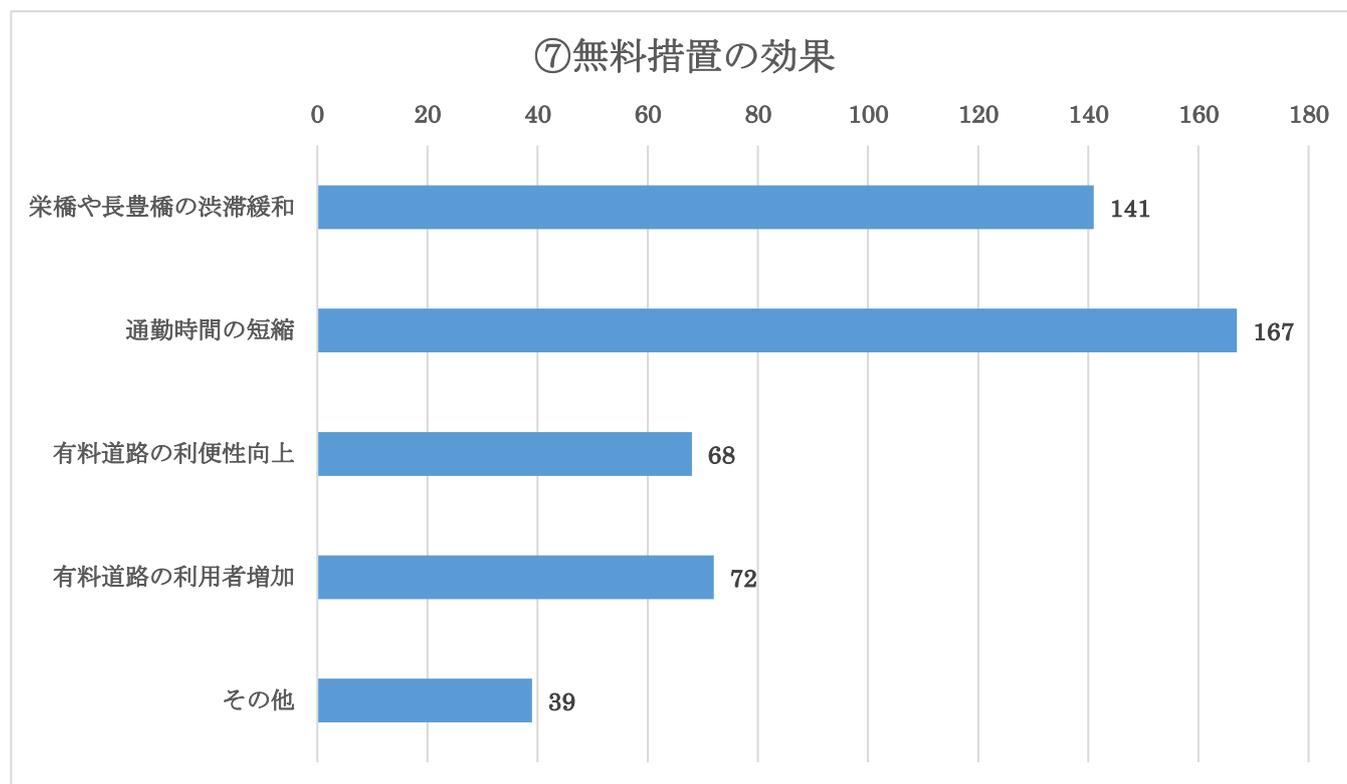


●利用車種の結果 ※質問⑥の結果

普通車 (150台) 62.8%  
 軽自動車 (74台) 31.0%  
 中型車以上 (10台) 4.2%

◎利用している車種については、全体の9割以上が、普通車と軽自動車であることから、利用者の若草大橋有料道路の主な利用目的は、通勤であることが確認できる。

【質問⑦ 平日朝（6:00～8:00）の無料措置による効果はどう感じますか？（複数回答可）】



●無料措置の効果結果 ※質問⑦の結果

- 第1位 通勤時間の短縮 (167人)
- 第2位 渋滞緩和 (141人)
- 第3位 有料道路の利用者増加 (72人)
- 第4位 有料道路の利便性向上 (68人)
- 第5位 その他（自由記述） (39人)

◎無料措置の効果として、「通勤時間の短縮」と感じている利用者が最も多く、これは、有料道路であるために、これまで最短ルートを迂回して、目的地まで向かっている利用者が、無料措置により、目的地まで最短ルートで移動できることになったことと、もう一つの理由として、料金所において、料金を支払う行為（受け渡し作業）を省略することができるための時間短縮と捉えることができる。

次いで、「渋滞緩和」につながると感じている利用者が多く、これは目的地によっては、車両を分散できると感じている利用者が多いことが確認できる。また、「利用者の増加」や「利便性の向上」については、今回の無料措置中の交通量調査結果で最大で9.1%（無料措置時間に限れば最大17.6%増）交通量が増加したことが示すとおり、無料措置の効果は、利用者増加と利便性の向上に、直接つながると感じている利用者が多いことが確認できる。

## その他（自由記述）の内容

渋滞緩和による心の余裕
いいね！
朝8時までの無料を続けてほしい
常時、無料を希望する
全時間無料にした方が良い
無料
1日2回通るので420円は高い
朝だけでなく夕方の無料措置を行ってほしい
平日朝だけでも無料をお願いしたい
普段とあまり変化はないと感じる
早期の無料化をお願いします
平日朝の無料は非常に助かるので続けてもらいたいです
特に栄橋の渋滞緩和
ずっと無料なら利用者は増えるのでは
無料
この先もつづけて下さい
千葉県側の小学生通学路との兼ね合いを考える必要がある

大型車の通行が増えて迷惑
できれば続けてもらいたい
土日有（実施）ならもっとよい
8:00～20:00の有料
とてもたすかる。365日やってほしい
コロナで経済的に大変なのでうれしい
無料措置の継続要望
6:00～8:00では無料時間が短い
生活費の削減につながる
無料だから
無料希望
無料
渋滞緩和による事故件数減（イライラがなくなる）
8時までだと緩和しないと思う
利用者のきもちタダより有難いものはない
全日無料化へ移行すべき。人件費等を考えると
栄橋の渋滞緩和の作用はしてない
若草大橋は道路幅が広くて走りやすい。今後も続けてほしいとても助かっています。

### 【資料3】

9:00 までの延長を希望します

時間をのばしてほしい (9:00 まで)

利根町だけでお金を出さないで河内・龍ヶ崎でも出して下さい。

朝と夕方を無料にしてほしい